

複数の専門家が同時に相談に対応する無料相談会 の開催の状況

■ 相談会の構成

内容	6 年度	7 年度
セミナー	30分×4 回開催	取りやめ (地域ケアプラザでの出前講座での実施にシフト)
個別相談会	1 組の相談者に対し、 <u>1 人</u> の専門家が相談に対応 相談時間： <u>30分</u>	複合的な相談を解決するため、1 組に対し、 <u>3 名の専門家が同時に</u> 相談に対応する。 相談時間： <u>50分</u>

■ 日程、会場、募集人数

日程	会場	募集人数	相談員の組み合わせ
7 年10月23日	横浜市庁舎	8 組	①神奈川県宅地建物取引業協会 神奈川県司法書士会 東京地方税理士会 ②全日本不動産協会神奈川県本部横浜支部 神奈川県行政書士会 横浜市建築士事務所協会
8 年 1 月	南区役所	8 組	調整中

■ 相談員の選定方法

- ① 各専門家団体から、空家問題に関心が高く、相談対応の経験が豊富な方 2 名以上を事前に推薦いただく。 **(推薦受領済み)**
- ② 横浜市が、推薦者を「横浜市空家専門相談員」として登録（任期 2 年）し、名簿を作成する。 **(名簿作成済み)**
- ③ 相談会ごとに、名簿の順番で、当日の専門相談員の就任依頼を行う。 **(1 回目依頼済)**

■ 相談後のアフターフォロー

相談の継続希望への対応方法

- ① 専門相談員への相談後、市の担当が相談結果をヒアリング。
- ② 特定の専門相談員への継続相談（有料）の希望があるかを確認。
- ③ 希望があった場合は、専門相談員に確認の上、連絡先を伝達。
- ④ 他の分野の専門家への相談希望があった場合は、当該専門家団体の窓口を紹介。

相談後のフォロー方法

- ① 相談から 1 か月後に、市の担当がその後の状況を電話等でヒアリング。
- ② 状況に応じて、可能な支援や助言を行う。